



# 沼高トピックス 体育祭編

第 157 号 令和 5 年 10 月 6 日(金)発行



9月22日(金)に広島県立総合体育館で開催された、沼田高等学校体育祭は、吹奏楽部によるオープニングセレモニーでスタートしました。紅組と白組に分かれての開催は4年ぶりでした。



長縄では、各クラスが一位を目指して、練習してきた成果を発揮していました。



クラス対抗リレーでは、各学年で予選を行い、タイム上位の6クラスが、最終競技の決勝戦に出場しました。全力でバトンを繋いでいく姿や、ゴールした瞬間にクラス皆で集まって喜びを分かち合う姿に胸を打たれました。



部活対抗リレーでは、各部活がそれぞれのユニフォームを身に纏い走る姿に会場が盛り上がりました。



三年生による命綱や4人5脚、男子による玉入れ、女子によるバーゲンセールなど、チームで一致団結して勝負に挑みました。



体育コースによる集団行動では、指揮者の号令に従って、息ぴったりの美しいパフォーマンスをみせてくれました。隊列を変形させるたび、スタンドからは歓声があがっていました。



3年生による、沼田高校恒例のフォークダンス&沼田音頭では、お手製の団扇を各クラス全員作成し、体育祭のラストを飾っていました。



紅組 2978 点、白組 2637 点で今年の体育祭は紅組の勝ちでした。勝ち負けは決まりましたが、すべての種目において、一生懸命に取り組んでいる姿を見て、最高の体育祭になったのではないかと思います。